

新しい新年詣のかたち

しあわせの先詣り

さい

さき

まいり

幸先詣

令和二年十二月二十日より十二月三十一日まで

日本には古くより、慶事を長く祝う風習があります。
12月20日には家の大掃除で年神様を迎える準備をし、冬至には健康で年越しが出来るよう柚子湯に入り、1月7日までは松の内、14日にはどんと焼き、20日の小正月まで正月祝です。
そんなゆったりした、長い正月期間を「**幸先詣**」と呼びます。